

JSH2024 福岡宣言

社会と協奏する新高血圧学 “NEO-HYPERTENSION”の実現へ向けて

日本高血圧学会(JSH)は、心血管病の最大のリスク因子である高血圧の制圧を目指し、「良い血圧で健やか100年人生」のスローガンを掲げて高血圧みらい医療計画 JSH FUTURE PLANを展開しています。

第46回日本高血圧学会総会(JSH2024)では、将来の高血圧医療を見据えて、AYA世代の血圧管理、人工知能(AI)・デジタルヘルス・カテーテル治療による高血圧診療や行政・市民が参画する高血圧予防事業などについて職種・領域を超えて議論が交わされます。

同時に、新高血圧学には個から全体のネットワークで捉える新たなアプローチが求められています。日本高血圧学会は高血圧医療の未来に向けて、社会と協奏する新高血圧学 “NEO-HYPERTENSION”を実装するため、

- ❖ 全ての世代の生涯にわたる血圧管理と先制医療を推進します
- ❖ 全ての分野と連携した医工研究やデジタルサイエンスを推進します
- ❖ 全ての社会関係資本を活用し、産官学複合体による社会的予防を推進します

上記のアプローチを通じて、日本高血圧学会は、国民ならびに国際社会の健康福祉向上に寄与していくことを宣言します。

2024年10月13日

第46回日本高血圧学会総会会長・日本高血圧学会理事長 野出 孝一

第46回日本高血圧学会総会事務局長 田中 敦史

日本高血圧学会副理事長 西山 成

日本高血圧学会副理事長 莳尾 七臣